

はまます保育園意見交換会(小規模保育事業所移行) 会議録要旨

とき／令和7年7月8日(火) 16:00～16:55

ところ／はまます保育園

【テーマ】

- はまます保育園の小規模保育事業所への移行について

【出席者】

- 市民 6人
- 市職員 9人
 - 子育て推進部長 田村奈緒美
 - 厚田保育園長 榎 敏則
 - 子ども政策課長 青木祐一郎
 - 厚田保育園 主査 大畑亜由美
 - 子ども家庭課長 高井史朗
 - はまます保育園長 高田憲一
 - 子ども家庭課 主査 田中光枝
 - はまます保育園 主査 笹本和義
 - はまます保育園 主査 藤巻多恵子

【次第】 進行／はまます保育園長 高田憲一

1. はじまりのあいさつ 子育て推進部長 田村奈緒美
2. 小規模保育事業所移行の説明 子ども家庭課長 高井史朗
3. 意見交換
4. その他
5. おわりのあいさつ はまます保育園長 高田憲一

【資料】

- 別添のとおり

【質疑応答】

(市民) 厚田保育園の3号認定こどもの保育料はどれくらいか。

(市) 詳細はお答えできないが、第2子以降のこどもと非課税世帯のこどもは無償の対象となっている。厚田保育園の現状としては、第2子以降のこどもが多い。

(市民) 給食の調理員は新たに雇用するのか。それとも現任の職員で対応するのか。

(市) 調理員として新たに雇用する。

(市民) 開放事業が利用できる前期課程のこどもは何年生までか。

(市) 前期課程は1年生から6年生まで、後期課程は7年生から9年生まで。前期課程のこどもは全員が利用の対象となる。

(市民) 移設後、運動会や発表会はどこで実施するのか。

(市) 運動会は前庭で実施したいが、ターザンロープなどの遊具が設置される予定のため、大きさを見て検討する。発表会は今までどおり「きらり」にするか、学校の体育館を借りるか検討中。

(市民) 0～1歳児は現任の保育士で対応するのか。新たに採用するのか。

(市) 園児の人数によって、保育士の配置人数が決まっている。保育士1人あたりが見るこどもの人数は、0歳児は3人、1・2歳児は5人、3歳児は15人、4・5歳児は25人と配置基準があるので、今の保育士で不足が出た場合には新たに配置することになる。

(市民) こどもが3人いる。3番目のこどもは何歳から保育料が無償になるのか。

(市) 無償化の対象になるのは3歳からだが、石狩市の場合は、第2子以降のお子さんの保育料は無償。2番目のお子さんが3歳以上であれば、副食費が無償。

(市民) こども誰でも通園制度と保育園開放事業は事前に申し込みが必要か。

(市) どちらも必要。こども誰でも通園制度は利用する前に園で聞き取りを行い、市からの利用決定を受けて、利用の予約が可能となる。
開放事業は申請をいただき、保護者の就労状況などを確認して決定通知を交付する。その後、園に利用日をお知らせいただく。

(市民) 季節的に忙しくなる仕事の場合は、忙しい期間だけ利用できるのか。

(市) 基本的に就労などで保護者がこどもを見られない状況にある家庭が対象なので、仕事をしていれば利用は可能。ご家庭で見られるときは利用を控えてもらえるとありがたい。

(市民) 放課後は何時からになるのか。園児が午睡の時間は利用できないのか。

(市) 現在実施している厚田保育園では、短縮授業などで下校時刻が早まっても、その時間から開放事業は対応している。午睡の時間も利用可能。厚田保育園では、午睡の時間に帰ってくることが多いので、静かに宿題などをして過ごしてもらっている。

(市民) 保育園開放事業の小学生はどこで過ごすのか。保育園児と小学生が接触して危険ということはないのか。小学生を見る職員は足りているのか。

(市) 専用室(多目的室)がある。利用人数が少数であれば、多目的室で過ごすか、増えてくると手狭になるので、学園に場所をお借りすることも考えている。職員も、利用人数によって、安全に見られる人数を配置する。園児との関わりについては、厚田保育園の状況を説明してもらう。

【厚田保育園の状況】

- 厚田保育園では6名が登録しているが、毎日利用している状況ではない。
- 児童が帰ってくるのが午睡の時間。多目的室に入って、宿題をしてもらっている。
- 保育園児のおやつが終わったら、園児と一緒に活動する。
- 長期休業中は利用児童が増える可能性があるので、その場合は学園のお部屋を借りることも検討している。
- 児童の利用は事前に確認している。
- 実際にはやってみて判断したり、試行錯誤しながら行っている。

※アンケートフォームからの意見

(市民) 保育園開放事業を利用する場合、17時までにお迎えに行けないので、上のこどもと一緒にスクールバスで帰らせてほしい。

(市) 来年度のスクールバスの運行状況が未定のため、現段階では回答できない状況。スクールバス等の運行状況が決まり次第検討し、来年度の利用申請を開始するまでにはお知らせする。

【意見交換】

(市民) 石狩市では昨年から第2子以降の保育料無償化を実施しているが、これから第1子が生まれる家庭にとっては、保育料が大きな負担となる。保育料の軽減について国に要望したり、市としても努力してほしい。

(市) 昨年度からようやく第2子無償化に取り組めたところ。ご意見として承りたい。

➤ 反対意見はなく、小規模保育事業所への移行についてご理解をいただいた

【その他】

- こどもの居場所づくりについて(子ども政策課)
- 厚田地区では、厚田支所の2階で「あつたみんなの居場所(通称:あつみん)」を月4回程度開催している。
- 浜益地区においても、今期の夏休みの7月28日から8月8日までの2週間、平日に「きらり」でこどもの居場所の設置を検討している。
- 時間は9時から16時、お弁当やおやつを持参してもらい、無料で実施する。
- こどもを見るのは、地元で働いている方とアクティブシニアの方を数名。
- 夏休みの間、きらりの多目的ホールは浜益中学校の部活動で使用するので、部活動の時間帯は使用できないが、それ以外の時間はボール遊びやおにごっこ、段ボールを使った制作活動も考えている。
- 静かな時間として、ボードゲームやトランプ、宿題なども考えている。
- 今回は試験的に実施することになるが、詳細が決まり次第、保護者の皆さまにお知らせする。